

やさしい中学歴史 3-1 チェック問題 氏名

- (1) 弥生時代には[① 土器]が使われていた。特徴は[②]ことである。
- (2) 弥生時代から[① 狩りや採集 / 稲作]が始まった。静岡県の[② 遺跡]から多くの農具が見つかる。農具や武器に使われたのは[③ 青銅器 / 鉄器]であり、祭りや儀式に使われたのは[④ 青銅器 / 鉄器]である。収穫した稲の穂は[⑤ 倉庫]に保管されていた。
- (3) 農耕が始まると土地や収穫物をめぐり争いが生まれた。敵の侵入を防ぐために板壁で周りを囲んで戦争に備える[①]ができた。その遺跡として佐賀県の[② 遺跡]が有名である。
- (4) 紀元前1世紀頃の日本が100余りの国に分かれていたことが記録されているのは[① 『漢書』地理誌 / 『魏志』倭人伝 / 『後漢書』東夷伝]である。57年に九州北部の奴国の王が金印を授かったことが記録されているのは[② 『漢書』地理誌 / 『魏志』倭人伝 / 『後漢書』東夷伝]である。また3世紀頃に[③ 台国]の女王[④]が30余りの国を従えていたことが記録されているのは[⑤ 『漢書』地理誌 / 『魏志』倭人伝 / 『後漢書』東夷伝]である。

(1)① 弥生土器	(1)② 薄くて固い	(2)① 稲作
(2)② 登呂遺跡	(2)③ 鉄器	(2)④ 青銅器
(2)⑤ 高床倉庫	(3)① 環濠集落	(3)② 吉野ヶ里遺跡
(4)① 『漢書』地理誌	(4)② 『後漢書』東夷伝	(4)③ 邪馬台国
(4)④ 卑弥呼	(4)⑤ 『魏志』倭人伝	